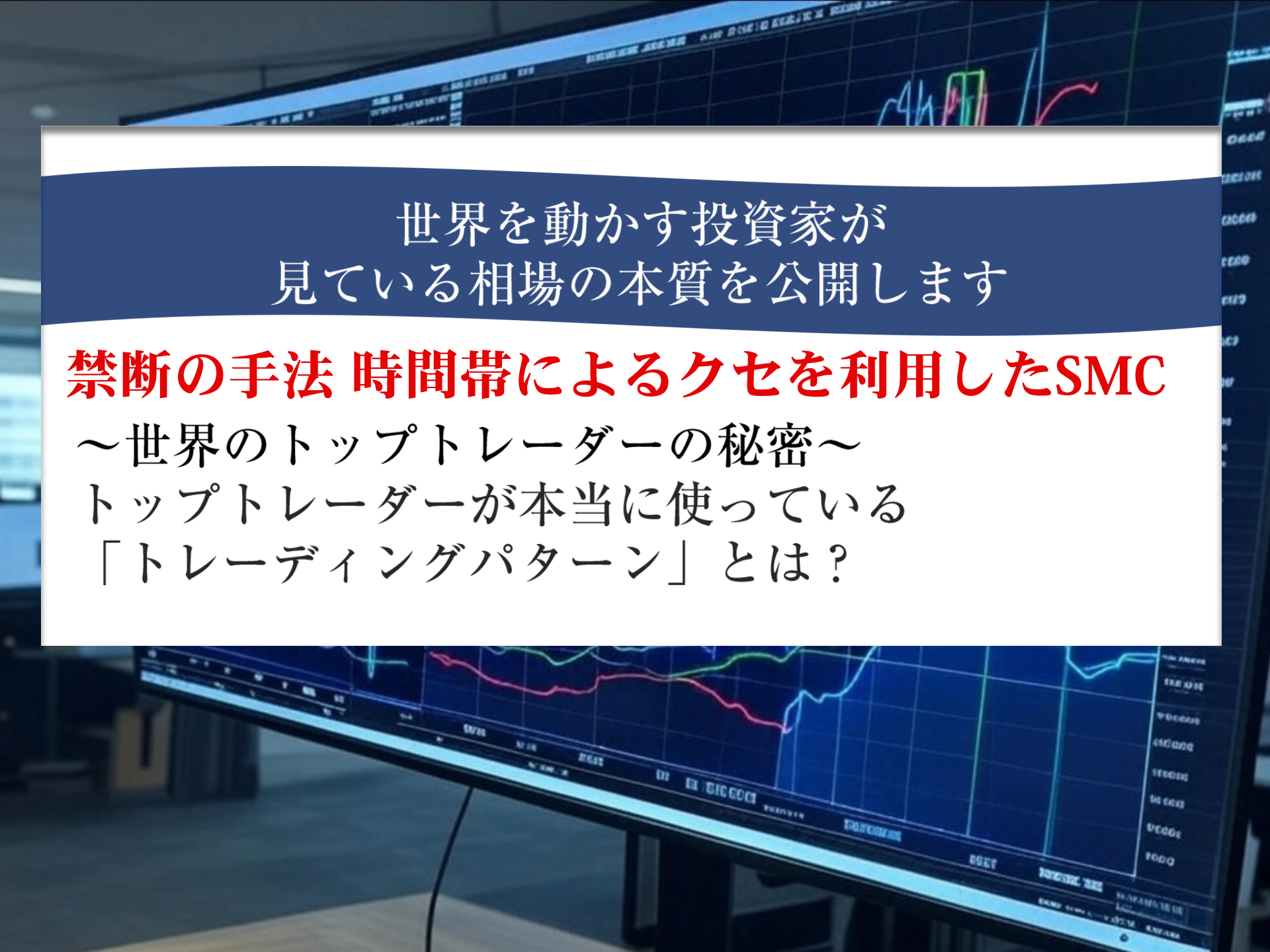




世界を動かす投資家が
見ている相場の本質を公開します

禁断の手法 時間帯によるクセを利用したSMC

～世界のトップトレーダーの秘密～
トップトレーダーが本当に使っている
「トレーディングパターン」とは？

ダマシを回避するために有効な 値動きのパターンを見つける方法

ダマシとは…

相場用語で、チャート上で「売り」や「買い」のサインが出ているにも関わらず、相場がそれとは逆の動きをすることがあります。その時に出了た売買サインのことを、相場では「だまし」と呼んでいます。

取引に必要な値動きパターンを見つける

- ・移動平均、MACD、ボリンジャー・バンドのようなテクニカル指標だけで投資判断を行うことは、指標のみでは見抜くことが難しい隠れた価値ある情報を捨てて投資判断を行っていることを意味します
- ・一日の中で存在する時間帯ごとの値動きパターンの重要性を理解することは、騙しの取引を回避するために重要となります

今回特別に市場における「取引において使用すべき値動きのパターン」を見つける方法をご紹介します。

昨日の値動きパターンは 通常通りだったか

- ・ 私たちが研究すべき値動きのパターンとは、昨夜からの値動きが、これからの日本市場の開閉時にどのように影響するかです
- ・ 日本の株式市場は、午後3時に閉まりますが、欧米市場は動いており、次の日本の株式市場が、午前9時から開始される時に大きな影響を与える力を持っています

昨日とは異なるレベルで市場が開いた場合、何が起こるのか。

朝の値動きのパターンとは

- ・ 私たちが研究すべき第2の値動きパターンとは、その日の**最初の一時間の値動き**が、その後に与える影響の大きさを確認することです
- ・ 取引の最初の一時間は、市場が最も活発に動いている時間帯なので、本日の値動きの方向を予測するために非常に重要になります。

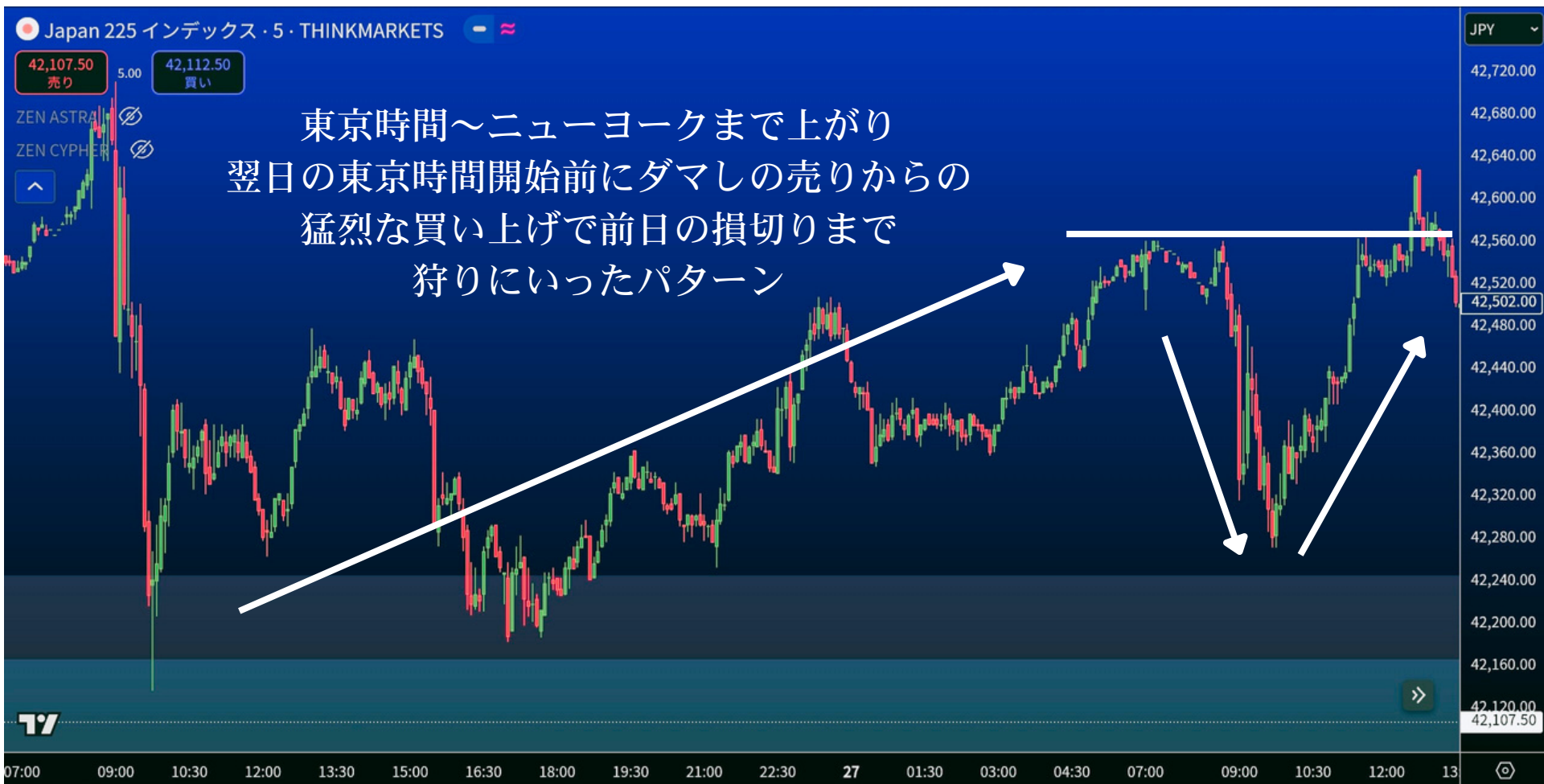
東京時間、欧州時間、ニューヨーク時間に
区切ってトレードするSMCテクニックをこっそりお教えします

分析のポイント

- ・ 市場は午前10時～午前11時までの値動きにおいて、午前9時～午前10時までの動きに追従しているのかを確認することが必要です。

皆さんの生活スタイルにあわせて無理のないトレードを心掛けてください。 それでは幾つか例を挙げます。

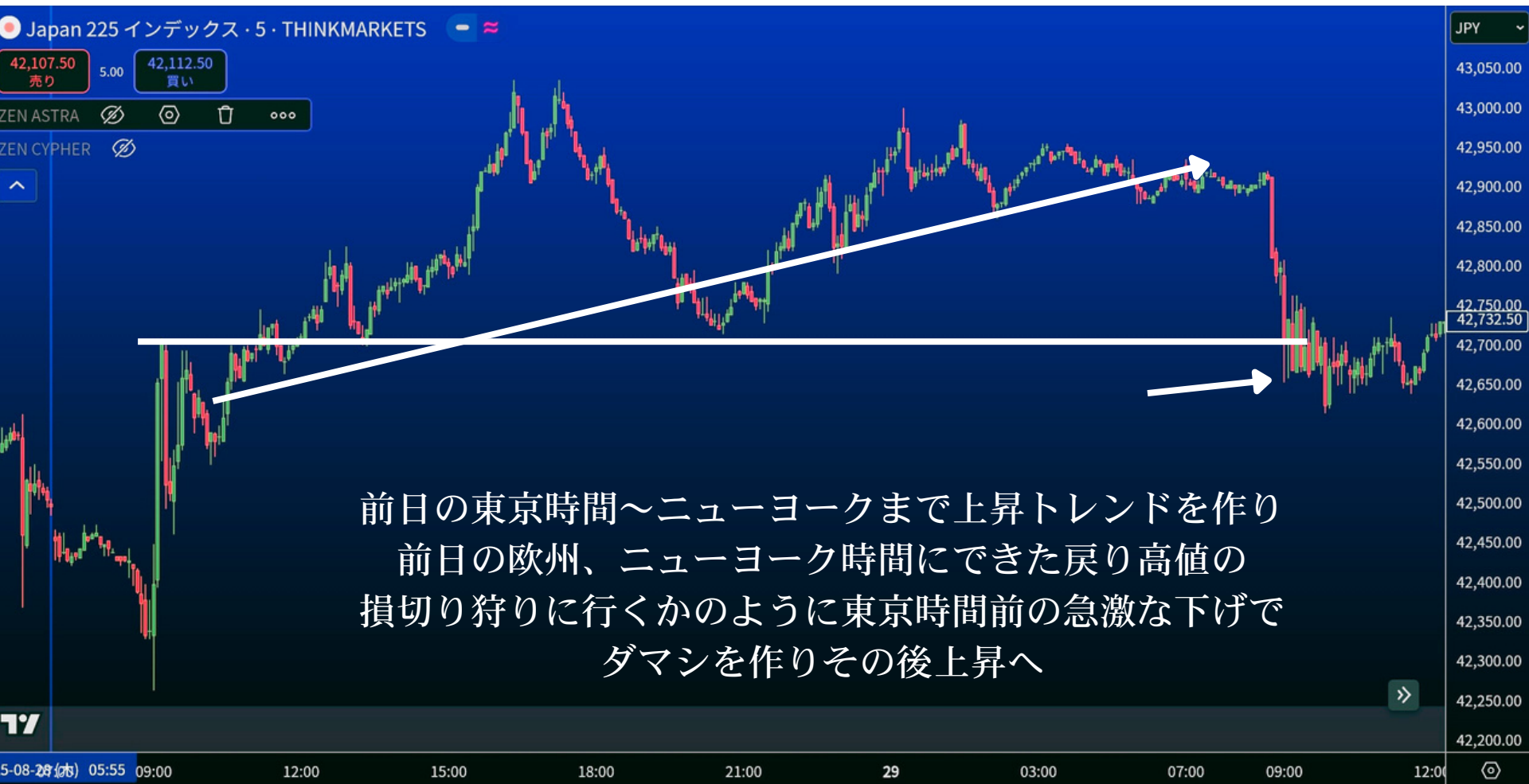
分析のポイント



分析のポイント



分析のポイント



分析のポイント



分析のポイント



分析のポイント

一日の中で異なる時間帯に、異なる値動きパターンがあることを学んで頂きました。それを確認することにより、簡単に順張りや逆張りの取引を行うべきかどうかを判断することが可能になります。

移動平均線、RSI、MACDなどのようなテクニカル指標だけを使用するより、値動きパターンも確認できるのであれば、騙しを回避しやすくなります。

我々は、値動きパターンが時間と共に変化することを認識し、市場に適応する必要があります。



無料講座の最後に
大切なメッセージ

自由な時間とお金の自由を手に入れた人へ

より詳しいプロのテクニック、手法については1年間に及ぶ徹底的な基礎基本～応用技術をマンツーマンレッスンでのみお教えしていますが、、最終的にはマインドや資金管理によって変わります。

私が彼らの取引記録を確認し指導する時に驚かれることがあります。彼らは自分が使用するテクニカル指標について指導されると思っています。しかし私が資金管理の部分を重点的に組み合わせると→パフォーマンスが大幅に改善されることに彼らは驚きます。

お問い合わせ